



ゆう し きょう せい
有志 竟 成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和5年10月13日

校訓：志を強くもってことにあたればついに成しとげられる

学校公開週間には、多くの保護者の皆様にお子様の様子等を参観していただき、ありがとうございました。このあと2学期には、本校の2大行事である虹色文化発表会と体育祭、その他にも2年生の野外活動などがあります。

今後とも御理解と御協力をよろしく願います。

校長 岡田 芳樹

「後期スタートに際して」～ どこまで成長するのか！～

校長の話

虹色文化発表会が11月7日に延期となり、2大行事が後期での開催となります。結局、前期は部活動の大活躍で締めくくった形となりました。凄まじい活躍は、どの学校からも「北浜中、すごいね！」でした。この夏、何度聞いたことか…そうした中、太鼓部は、また違う“すごい”です。地域の方々から、幾度となく感謝の言葉をいただきました。“勝つ、賞に入る”とは違い、“人に喜ばれる、感謝される”満足感、達成感です。どちらも“すごい”ことです。

10月20日の体育祭に向けて、生徒の弾ける声が鳴り響く毎日、北浜中の活気を存分に感じます。心から、学級、学年、そして学校としての成長に期待しています。「どのようなところが成長するか」は、まずは、「どのようなところで成長したいか」の目標、取り組み方、振り返り方次第です。教師の思い、生徒の思いが融合したとき、それが達成するものと思っています。そして、体育祭があつての虹色文化発表会、一度経験した生徒は、おそらく次の挑戦では、さらに明確なイメージを持って行事に取り組み、体育祭以上の成長をすることでしょう。保護者の皆様、地域の皆様には、温かいまなざしと心もちで見守っていただくことを願います。

さて、2大行事を終えると、学校の中心は2年生へとバトンが引き継がれます。すでに生徒会活動は2年生が主体となって活動しています。微笑ましいのは、3年生が2年生を支えようと活動している姿です。そうした姿を見ている1年生は、当たり前のように先輩を支え、学年が上がった時には、下級生に支えてもらえる振る舞いができる上級生へと成長していくことでしょう。

こんな風に思い描いていると、後期の北浜中は楽しみでしかありません。すでに決まっていますが、3年生の泉澤さんは、英語のスピーチコンテストで全国大会に出場します。2年生からは、浜松市の代表として、「全国いじめ問題子供サミット」に参加することになっています。参加することで、北浜中がより一層“いじめ”に対して真剣に考える学校になっていくことでしょう。何とも頼もしい！北浜中の生徒、そして学校が「どこまで成長するか！」